

令和4年度

健康運動指導 研究助成

募集内容

運動指導における実践研究や、地域・職域における健康・体力づくり、問題解決のための調査研究に対して助成を行います。

指定研究区分は、健康運動指導士又は健康運動実践指導者以外に、大学等の研究機関に所属する方も応募いただけます。

※なお、前年度(令和3年度)に本研究助成金の交付を受けた方は応募できません。

1

実践研究

運動指導活動における検証、課題解決、人材育成、コロナ禍における新たな指導法等のための研究

助成金額

1研究につき

上限 **50万円**
(15件以内)

応募資格

健康運動指導士又は健康運動実践指導者の資格を有する者

※この区分は、大学・研究機関において研究活動を主な業務とされている方より、指導活動を主な業務とされている方を優先します。

2

調査研究

我が国の健康・体力づくりに貢献できる、地域・職域における健康・体力づくり推進、コロナ禍における新たな指導のあり方のための研究

助成金額

1研究につき

上限 **100万円**
(5件以内)

応募資格

健康運動指導士又は健康運動実践指導者の資格を有する者

3

指定研究

令和4年度研究課題

『地域における身体活動・運動の推進に関する研究』

助成金額

1研究につき

上限 **250万円**
(3件以内)

応募資格

以下に所属する研究者

「学校教育法に基づく大学及び同附属試験研究機関」「国の施設等機関」「地方公共団体の附属試験研究機関」「研究を主な事業目的としている公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人及び一般社団法人」「研究を主な事業目的とする独立行政法人通則法(平成11年法律第103号)第2条の規定に基づき設立された独立行政法人」「その他これらに準ずる適当と認める機関」

研究期間

令和4年 5月～
令和5年 3月31日

受付期間

令和3年

12月1日 水～ 令和4年 1月14日 金 **必着**

選考結果 令和4年4月に郵送にて通知

応募はこちらから

募集要項及び申請書類は当財団ホームページよりご確認ください。

申請書
ダウンロード

<http://www.health-net.or.jp/tyousa/josei/index.html>



■申請書送付先・問合せ先

参考

令和3年度 採択研究課題

実践研究



視覚障がい者を対象としたオンライン健康運動教室の実践

映像媒体を利用した非接触型運動指導が身体活動量に及ぼす影響について
～糖尿病患者を対象に～

うつ病リワークプログラムにおけるリモート運動プログラムの実践とその効果検証

閉塞性睡眠時無呼吸に対する運動療法の安全性と有効性の検証

コロナ禍における乳がん検診受診率向上のための行動変容の検証
～リンパトーンストレッチのオンライン実践を通して～

器具を用いた軟組織セルフモビライゼーションプログラムが関節柔軟性に与える影響
～柔軟性改善エクササイズの効果検証～

自宅で行う運動のアドヒアランス向上を目指した Web 指導動画の効果
～等尺性運動の長期介入による降圧と副次的効果にも着目して～

運動に対する親の価値観と運動の実施状況は、子どもの生活習慣病に影響を与えるか

高齢者の在宅運動のための指導方法と運動プログラムの有効性

コロナ禍における軽運動が高齢者の体力、血管機能に及ぼす影響

公共運動施設利用者における医療費適正効果の縦断的研究
：施設利用頻度と全身持久力の変化を考慮した検討

調査研究



高齢者を対象とした Web 型運動教室運営システムによる健康づくりの効果検証

在宅での運動トレーニングによる“新しい健康戦略”
～鎖骨上窩の褐色脂肪組織密度および免疫応答に注目して～

要介護認定者から元気高齢者までを縦断評価できる体力測定・評価指標の開発
～地域密着型の介護予防活動支援を目指して～

指定研究



健康運動・身体活動実践による高齢者運転技能の維持は可能か？

シルバー人材センターを拠点とする就業寿命延伸システムの構築と効果検証
：予備的ランダム化比較試験